

令和6年度（第23期）事業報告書

令和6年度（第23期）決算報告書

令和7年度（第24期）事業計画書

令和7年度（第24期）予算書

野田業務サービス株式会社

第23期事業報告書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

1 第一事業部

概 要

当期は、野田市から野田市学校給食調理業務、野田市学校給食センター調理業務、野田市学校給食配膳業務及び野田市立保育所給食調理業務を受託してまいりました。

(1) 学校給食調理業務

新型コロナウイルス感染症（新型インフルエンザ等感染症）につきましては、令和5年5月8日から5類感染症に位置付けされ約1年が経過し、感染対策は個人・事業者の判断が基本となりましたが、当社では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため野田市と同様の感染休暇等の実施を行うとともに、夏場の扇風機の増設をはじめ、アイスベストの配布や換気用の網戸の設置、窓ガラスに遮光シートを貼るなどの可能な対策を実施いたしました。また、こまめな水分補給の周知など熱中症対策を重点的に行った上で、マスクの着用基準を定めるなど感染対策を実施いたしました。さらに、秋からはインフルエンザの感染が拡大しましたが、引き続き、感染対策及び自己管理の徹底を周知したことによって感染による調理員への影響は最小限にとどめることができ、安定的に給食を提供することができました。

また、異物混入対策につきましては、年度当初からビニール片などの異物混入案件が多数あったことから、緊急の主任会議を開催し、改めて異物混入防止の徹底を伝えるとともに、市と合同で各調理校及び給食センターを訪問し、調理社員と異物混入防止のための対応について意見交換を行いました。その他、社内での研修や異物混入防止のための点検表を再確認するなど周知徹底を実施した結果、毛髪やビニール片などの非危険物の混入はありましたが、危険物の混入を防ぐことができました。

アレルギー対策につきましては、除去食ではないものを提供した事例はありませんでしたが、異物混入と同様、主任会議などで再発防止の周知徹底を行いました。

また、保健所の巡回指導につきましては、10校及び給食センターを対象に実施され、若干の施設等への指摘はありましたが、調理業務に関わる指導はありませんでした。

以上、異物混入等はありませんでしたが、安全衛生管理の充実と調理技術の向上を図り、児童・生徒等に喜ばれる安全安心な給食を提供してまいりました。

① 受託学校及び受託施設

小学校	12校
中学校	6校

野田市学校給食センター 1施設 (6校1園)
 合計 18校、1施設

② 給食調理数

令和6年4月1日現在 (1日当たりの調理数)

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
学校全体	31校 2園	351学級	10,267人	1,158人	11,425人
受託学校分・ 野田市学校給 食センター	24校 1園	297学級	8,984人	970人	9,954人

③ 給食調理員数及び洗浄員数

計画：令和6年4月1日現在 実績：令和7年3月31日現在

区分		調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合計
受託学校	計画	46人	56人	0人	102人
	実績	48人	59人	0人	107人
	差	2人	3人	0人	5人
野田市学校給食 センター	計画	14人	9人	10人	33人
	実績	17人	6人	12人	35人
	差	3人	△3人	2人	2人
全体	差	5人	0人	2人	7人

④ 主任会議

実施日	会議内容	参加者数
5月21日(火)	・行事予定について・安全衛生について (けが、事故、異物混入報告)・感染拡大防止の徹底について・定期健康診断の実施について・調理師試験について・期末手当支給について・被服貸与について等	19人
6月3日(月)	(緊急主任会議の開催) 異物混入案件が4月、5月の2か月間で前年度同月と比べ同件数にあることから異物混入防止のため会議を開催。 ・異物混入案件について・異物混入防止の徹底について	21人
7月12日(金)	・行事予定について・安全衛生について (けが、事故、異物混入報告)・定期健康診断の実施について・包丁研ぎについて・夏季休暇中の検体回収について・給与明細の配布について・7月中旬の仕様書 (発注書) について・熱中症の予防について・食中毒の予防について・夏季休暇中における主任との意見交換について等	19人

9月20日(金)	・行事予定について・夏季休暇中の行事等の総括(健康診断、害虫防除、清掃日等)について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・ストレスチェックについて・食中毒の予防について・社会保険適用拡大について等	20人
11月15日(金)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・シートについて・年末調整書類の提出について・アンケート調査の実施について・期末手当支給について・従業員子女通学調査票の提出について・仕様書について等	21人
12月13日(金)	・行事予定について・給食終了後、給食再開前の清掃日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・給与明細配布について・包丁研ぎについて・仕様書について・異物混入再発防止について等	21人
1月24日(金)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)等・学校給食衛生マニュアルの徹底について・社会保険の適用拡大について等	18人
3月14日(金)	・行事予定について・給食終了後、年度当初の清掃実施日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・新年度に向けた必要書類の配布、回収について・細菌検査について・労働者代表の選出について等	20人

⑤ 副主任会議

実施日	会議内容	参加者数
10月31日(木)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・主任と副主任の業務分担について・作業行程表、導線図の作成について・仕様書について等	20人
2月20日(木)	・行事予定について・吸排気等清掃、害虫駆除の実施日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・主任と副主任の業務分担について・新年度の消耗品の発注について等	20人

⑥ 研修会

実施日	研修内容	参加者数
4月3日(水)	【合同研修会】 令和6年度学校給食従事者研修会 場所 野田市役所8階大会議室 1 給食調理業務委託仕様書について 2 衛生管理について(研究授業方式による衛生管理研究会の実施記録を活用して)	106人

	3 異物混入防止マニュアルの改訂について (野田市教育委員会学校教育課保健給食係栄養士)	
7月1日(月) ～ 7月31日(水)	【調理社員研修】 令和6年度給食施設従事者研修会 受講方法 オンデマンド配信 YouTubeチャンネル:千葉県公式セミナーチャンネル視聴 場所 各給食施設 1 給食施設における衛生管理について (千葉県松戸保健所食品機動監視課 食品衛生監視員) 2 令和5年度給食施設栄養管理状況報告書について ～給食業務に従事する全ての方へ～ (千葉県野田保健所地域保健福祉課 栄養指導員)	59人
8月29日(木)	【調理社員研修】 令和6年度調理社員研修会 場所 野田市役所8階大会議室 1 防災(地震)対策について 今すぐできる!家庭防災(DVD鑑賞) (第一事業部長) 2 会社(現場)で行う防災対策 (第一事業部長) 3 防災意識の向上と初期消火の対応について (野田市消防本部予防課) 4 消火訓練 場所 野田市役所社の広場	58人
1月23日(木)	【社内研修】 令和6年度新人研修 1 野田業務サービス株式会社の概要 2 安全衛生について 3 調理技術について 4 意見交換・質疑応答等	8人

⑦ 安全衛生委員会

毎月1回(原則第2金曜日)に開催し、当日産業医による職場巡回及び会議を行いました。

開催日	内 容	巡回指導箇所
4月12日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・令和6年度安全衛生委員会日程について・令和6年度安全衛生管理計画について・野田業務サービス株式会社の業務について等	東部小学校 東部中学校
5月10日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・新型コロナウイルス感染症の休暇等の取扱いについて・熱中症対策につい	二ツ塚小学校 福田第二小学校

	て・アレルギー対応について等	
6月14日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・熱中症対策について等	福田第一小学校 福田中学校
7月12日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・熱中症対策(冷感タオル、クールネック、扇風機、アンケート)について等	山崎小学校 みずき小学校
8月9日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・熱中症対策について等	福田保育所
9月13日(金)	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・熱中症対策について等	南部小学校 南部中学校
10月11日(金)	・回転窯の脱落とその対応について(その1)・けがに対する対応について(その2)等	清水台小学校 配膳室
11月8日(金)	・回転窯の脱落とその対応について(その2)・けがに対する対応について(その2)等	岩木小学校 岩名中学校
12月13日(金)	・けがに対する対応について(その3)・冬季における安全衛生について(その1)等	七光台小学校 尾崎小学校
1月10日(金)	・冬季における安全衛生について(その2)・労災対応について等	川間小学校 川間中学校
2月14日(金)	・冬季における安全衛生について(その3)・インフルエンザ等の対応について等	北部小学校 北部中学校
3月14日(金)	・職場における安全衛生について・今年度の課題について・来年度の開催日程について等	給食センター 第二事業部

⑧ 健康診断

*事務職4人は自校式学校に含む

実施日	診断内容	受診者		
		自校式学校	野田市 学校給食センター	合計
8月1日(木)	一般定期健康診断	11人	6人	17人
8月2日(金)	生活習慣病健康診断	91人	26人	117人
	その他の機関で受診	3人	0人	3人
合計		105人	32人	137人

⑨ ストレスチェック(対象:社員)

実施日	内容	実施者数
12月2日(月) ~ 12月20日(金)	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	75人

⑩ 入社時の調理衛生教育

実施日	研修内容	参加者数
採用時	1 野田業務サービス株式会社の概要 2 野田市学校給食衛生マニュアル ・野田市の目指す学校給食 <調理技術> ・集団給食における調理のポイント <衛生管理> ・食品の衛生 ・施設、設備及び食器具等の衛生 ・従業員の衛生 ・定期点検の実施 ・食中毒及び感染症（疑い）発生時の対応 <安全管理> ・施設、設備及び備品の安全 ・配食時の安全、従業員の安全 3 労働条件通知書 説明 小沼管理課長ほか 4 現場研修 <作業基準> ・調理棟での衛生管理、手洗い等 ・施設、設備等の説明 ・調理器具等の使用方法	21人

⑪ 資格取得の奨励

調理師免許の取得（調理社員）

	取得者数	備考
調理師免許	2人	3人受験

	有資格者数	在籍者数	有資格者率
調理社員	52人	65人	80.0%

(2) 学校給食配膳業務

学校給食と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための感染対策、夏場の熱中症対策、秋から冬にかけてはインフルエンザの感染拡大防止のための感染対策と自己管理の徹底を実施しながら、学校給食配膳業務を行ってまいりました。

結果として、影響は最小限にとどめることができ、また人員不足については応援要員を有効に活用し対応することができました。

その他、対策を実施しながら、研修会、健康診断、健康相談等を行い、安全衛生を徹底し、給食配膳業務を行ってまいりました。

① 受託学校

小学校 8校
 中学校 5校
 幼稚園 2園
合計 13校、2園

② 給食配膳数

令和6年4月1日現在（1日当たりの配膳数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
学校全体	31校 2園	351学級	10,267人	1,158人	11,425人
受託学校分	13校	151学級	4,443人	462人	4,905人
受託幼稚園分	2園	6学級	82人	13人	95人

③ 給食配膳員数

計画：令和6年4月1日現在 実績：令和7年3月31日現在

区分	臨時
計画	35人
実績	35人
差	0人

④ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
8月1日（木）	一般定期健康診断	2人
	生活習慣病健康診断	27人
8月2日（金）	他の機関で受診	3人
合計		32人

(3) 野田市立保育所給食調理業務（福田保育所）

令和5年度より野田市立保育所給食調理業務（福田保育所）を受託し、学校給食同様に安全衛生管理の充実と調理技術の向上を図り、幼児に喜ばれる安全安心な給食を提供してまいりました。

① 対象及び食数

令和6年4月1日現在（1日当たりの調理数）

午前おやつ	昼食		離乳食	午後おやつ	
40	3歳未満児	40	110	5	110
	3歳以上児	70			

② 給食調理員数 計画：令和6年4月1日現在 実績：令和7年3月31日現在

区分	調理社員	臨時調理員	合計
計画	2人	2人	4人
実績	2人	2人	4人
差	0人	0人	0人

③ 研修会

実施日	研修内容	参加者数
1月15日(水)	「給食施設管理者・栄養士研修会」 千葉県野田保健所	1人

④ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
8月1日(木) 8月2日(金)	一般定期健康診断	0人
	生活習慣病健康診断	4人
	他の機関で受診	0人
合計		4人

2 第二事業部

概要

当期は、野田市から野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務を受託した2期目の3年目となります。当期は、野田市市民会館（旧茂木佐平治邸）が建築から100周年を迎えたことにより記念事業を実施しております。

(1) 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

① 入館者数

当期博物館入館者数は、累計21,568人（第22期19,735人）、1日平均約79.6人（第22期78人）で、いずれも昨年度よりも増加しました。

市民会館貸部屋利用団体数は、1,261団体（第22期1,372団体）で、利用者数は、11,680人（第22期10,118人）でした。団体数は減少しましたが、利用者数は増加しています。

・博物館入館者数

()内の数字は令和5年度の実績

月	開館日数	総入館者数	内一般入館	内団体入館	総入館者数前年度比	一日平均	一日平均前年度比
4月	21日 (2日)	1,800人 (284人)	1,790人 (284人)	1団体10人 (0団体0人)	634%	85.7人 (142人)	60%
5月	27日 (26日)	2,261人 (2,261人)	2,195人 (2,122人)	3団体66人 (11団体139人)	100%	83.7人 (87人)	96%
6月	21日 (26日)	1,677人 (1,690人)	1,677人 (1,655人)	0団体0人 (4団体35人)	99%	79.9人 (65人)	123%
7月	22日 (18日)	2,381人 (1,635人)	2,282人 (1,595人)	4団体99人 (3団体40人)	146%	108.2人 (90.8人)	119%
8月	27日 (26日)	1,746人 (1,816人)	1,720人 (1,778人)	1団体26人 (3団体38人)	96%	64.7人 (69.8人)	93%
9月	20日 (22日)	1,976人 (1,924人)	1,758人 (1,786人)	4団体218人 (3団体138人)	103%	98.8人 (87.5人)	113%
10月	23日 (21日)	2,161人 (1,831人)	1,974人 (1,774人)	9団体187人 (4団体57人)	118%	94人 (87.2人)	108%
11月	26日 (26日)	1,867人 (2,125人)	1,834人 (2,070人)	2団体33人 (3団体55人)	88%	71.8人 (81.7人)	88%
12月	14日 (15日)	1,316人 (1,007人)	1,281人 (1,007人)	2団体35人 (0団体0人)	131%	94人 (67.1人)	140%
1月	24日 (24日)	1,456人 (1,492人)	1,336人 (1,449人)	1団体120人 (3団体43人)	98%	60.7人 (62.2人)	98%
2月	25日 (25日)	1,547人 (2,066人)	1,478人 (1,803人)	2団体69人 (3団体263人)	75%	61.9人 (82.6人)	75%
3月	21日 (22日)	1,380人 (1,604人)	1,380人 (1,591人)	0団体0人 (1団体13人)	86%	65.7人 (72.9人)	90%
合計	271日 (253日)	21,568人 (19,735人)	20,705人 (18,914人)	29団体863人 (38団体821人)	109%	79.6人 (78人)	102%

・市民会館月別貸部屋利用団体数・利用者数及び市民会館月別見学者数

()内の数字は令和5年度の実績

月	開館日数	利用団体数	利用者数	団体数 昨年度比
4月	25日 (26日)	117団体 (123団体)	838人 (954人)	95%
5月	27日 (26日)	106団体 (126団体)	846人 (698人)	84%
6月	26日 (26日)	114団体 (124団体)	978人 (821人)	92%
7月	26日 (27日)	115団体 (129団体)	1,696人 (785人)	89%
8月	27日 ※貸部屋稼働日数：16日 (26日)	62団体 (91団体)	458人 (605人)	68%
9月	26日 ※貸部屋稼働日数：24日 (26日)	117団体 (113団体)	942人 (889人)	104%
10月	26日 (26日)	94団体 (123団体)	1,085人 (1,021人)	76%
11月	26日 (26日)	112団体 (115団体)	1,000人 (721人)	97%
12月	24日 (24日)	102団体 (121団体)	1,004人 (634人)	84%
1月	24日 (24日)	96団体 (99団体)	688人 (599人)	97%
2月	25日 (25日)	93団体 (93団体)	1,091人 (944人)	100%
3月	25日 (27日)	133団体 (115団体)	1,054人 (1,447人)	116%
合計	307日 ※貸部屋稼働日数：294日 (309日)	1,261団体 (1,372団体)	11,680人 (10,118人)	92%

※当期（令和6年度）は畳替え工事のため、8月19日（月）～9月2日（月）まで貸部屋停止。
開館して見学者を受け入れていたため、開館日数と貸部屋稼働日数が異なります。

② 博物館展示事業

区分	会期	内容	入館者
常設展	通年	引き続き、原始から昭和30年代頃までの野田の歴史に関する展示を行いました。また、新収蔵資料の公開コーナー、郷土博物館建設運動及び建物紹介コーナーを新たに設けました。	—
市民の文化活動報告展「旧茂木佐平治邸で四季を彩る～しつらい活動絵巻～」	4月6日(土)～ 6月24日(月)	市民の文化活動報告展として、「室礼サロンたのしい和」会員との協同で四季に合わせた制作物を展示しました。	5,738人
収蔵資料品展「造る、容れる、広める 野田のおしょうゆコレクション」	7月6日(土)～ 9月23日(月)	野田市市民会館(旧茂木佐平治邸)建築100周年記念事業。開館以来収集を行ってきた醤油関連資料を紹介しました。	6,103人
特別展「茂木佐平治邸の百年—醤油醸造家の邸宅から市民会館へ—」	10月5日(土) ～12月16日(月)	野田市市民会館(旧茂木佐平治邸)建築100周年記念事業。野田市市民会館として活用されている茂木佐平治邸の建築から現在に至るまでの歩みや見どころを紹介した。	5,344人
市民コレクション展 「みんなのカード展～てのひらサイズのコレクション～」	1月4日(土)～ 3月24日(月)	野田市在住、在勤在学者を対象に、募集したカード類のコレクターの所蔵品を展示しました。	4,383人

③ 展示関連事業

- ・「旧茂木佐平治邸で四季を彩る」展において、講演会、ワークショップ、市民会館の室礼公開を実施しました。
- ・「造る、容れる、広める 野田のおしょうゆコレクション」展において、醤油樽製作や樽の縄掛けの実演を実施しました。
- ・「茂木佐平治邸の百年」展において、講演会、学芸員による展示解説、邸宅で使用されていた家具や建具の公開を実施しました。
- ・「みんなのカード展」において、学芸員やコレクターによる展示解説を実施しました。

- ④ 子どもたちを対象に郷土愛を育む事業
- ・子ども向けに、野田の縄文時代と古墳時代の解説パネルによる巡回展示を市内14校の小学校で行いました。
 - ・子ども体験教室「古代のアクセサリー・勾玉をつくろう」を、3回実施しました。
 - ・小学校郷土資料室整備支援事業として、七光台小学校の校舎2階の渡り廊下にパネルや展示ケースを設置し、学区域を中心とする地域の歴史と小学校の歩みを紹介しました。また、展示内容に基づいて小冊子を作成しました。南部小学校については、引き続き、歴史クラブの指導を実施しました。
- ⑤ 伝統文化の伝承のための事業及び体験学習
- ・子どもの日のイベントとして、親子で楽しく！見て触れる甲冑講座「甲冑を見よう！」を実施しました。
 - ・市民会館及び松樹庵を会場に呈茶席を2回開催しました。
 - ・小学生とその保護者を対象に親と子の茶道教室を実施しました。
- ⑥ 山中直治の顕彰及び童謡普及に関する事業
- ・郷土の童謡作曲家である山中直治のコンサートを、公益財団法人興風会との共催で、興風会館・大ホールを会場に2月1日（土）に開催しました。あわせて、興風会館・地下ギャラリーで1月31日（金）、2月1日（土）の2日間、博物館出張展示「山中直治展」を開催しました。
- ⑦ 地域づくりネットワーク事業
- ・「絵画鑑賞まちあるき～地元ゆかりの画家作品を巡る～」を実施し、郷土博物館、興風会館、キッコーマン野田本社、鳩聚苑、茂木本家美術館などを巡りました。
 - ・市民会館内に茂木佐平治邸時代に使用されていた夏障子を設置し、公益財団法人高梨本家上花輪歴史館で6月21日（金）～7月20日（土）まで開催された夏障子の公開とあわせたチラシを作成、配布しました。
 - ・収蔵資料品展「造る、容れる、広める 野田のおしょうゆコレクション」に合わせて、キッコーマン国際食文化研究センター、公益財団法人高梨本家上花輪歴史館、東京理科大学なるほど科学体験館、及び当館にて、「野田で学ぼう！醤油のいろいろ 2024 Summer」と題したチラシを作成、配布しました。なお、上記の展示期間中、キッコーマン国際食文化研究センター主催のキッコーマン食文化講座にて、当館学芸員が講演を行い、同センターにてミニ企画展「しょうゆづくり今昔～明治から昭和、道具の進化～」が開催されました。
- ⑧ 自立した市民を育成するための方策
- ・自立した市民を育成するための講座として「民話・伝説から地域の歴史を考える」（全2回）と「絵はがきから野田を見てみよう」（全2回）を実施しました。

(2) 自主事業

- ① ミュージアムグッズの販売
- ミュージアムグッズとしてトートバック、缶バッジ等を販売しました。

② 野田市市民会館（旧茂木佐平治邸）建築 100 周年事業

野田市市民会館（旧茂木佐平治邸）建築 100 周年事業として、市民会館の和室を活用した、「ウチのレコード聞いてみる！？」、「大人も子供も笑って楽しむサムライコント、「狂言」にふれてみよう！」、「市民会館杯 野田かるた大会」を実施しました。

(3) 社員

① 配置

計画：令和6年4月1日現在 実績：令和7年3月31日現在

区分	館長	学芸員	臨時社員	合計
計画	1人	4人	14人	19人
実績	1人	4人	14人	19人
差	0人	0人	0人	0人

② 研修・出張

施設内研修

	研修の名称及び内容	実施日	参加者数	指導
1	消防訓練（部分訓練）	6月20日（木）	6人	当館
2	博物館ボランティアの館外研修	9月18日（水）	16人	当館
3	消防訓練（全体訓練）	2月27日（木）	6人	当館
4	千葉県博物館協会情報伝達訓練の内容確認	2月27日（木）	5人	当館
5	個人情報の取り扱いに関する会議	3月13日（木）	6人	当館

外部研修

	研修の名称及び内容	実施日	参加者数	実施機関
1	令和6年度第13回全国博物館館長会議	7月3日（水）	1人	文化庁、公益財団法人日本博物館協会
2	普通救命講習	9月22日（日）	1人	関宿パーク MOPS
3	令和6年度第2回研究会「文化財の保存環境管理の今とこれから～文化財用燻蒸剤の変容を受けて」	11月15日（金）	1人	関東地区博物館協会

4	第72回全国博物館大会	11月27日(水) ~29日(金)	1人	公益財団法人日本 博物館協会
5	令和6年度第1回研修会 「みんなで翻刻-AIを活用した古文書解説について」	12月5日(木)	1人	千葉県史料保存活用 連絡協議会
6	令和6年度千葉県博物館協会研修会「博物館・美術館における地域連携の在り方」	1月10日(金)	1人	千葉県博物館協会
7	令和6年度博物館・美術館等保存担当学芸員研修(基礎コース)	1月20日(月) ~24日(金)	1人	独立行政法人国立 文化財機構文化財 活用センター
8	交通安全講習会	1月27日(月)	2人	野田市
9	野田市公契約条例に係る説明会	2月17日(月)	2人	野田市
10	東葛ブロック会議	2月20日(木)	1人	千葉県博物館協会
11	第28回常民文化研究講座 古文書修復実習	3月9日(日)、 10日(月)	1人	神奈川大学常民文化 研究所

③ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
8月1日(木)	一般定期健康診断	4人
	生活習慣病健康診断	12人
8月2日(金)	その他の機関で受診	3人
合計		19人

④ ストレスチェック

実施日	内 容	実施者数
11月1日(金) ~ 11月15日(金)	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	5人

3 代表取締役、取締役、監査役及び会計参与

区 分	氏 名	兼務の状況
代表取締役	今 村 繁	野田市副市長
取 締 役	大 木 英 樹	J Aちば東葛指導経済部兼直販部部长
取 締 役	大久保 貞 則	野田市総務部長
取 締 役	生 嶋 浩 幸	野田市教育委員会教育次長兼生涯学習部部长
取 締 役	森 功	野田市教育委員会学校教育部部长
監 査 役	寺 門 洋 行	野田市総務部総務課長
会 計 参 与	今 吉 修 一	今吉税理士事務所

4 株式の状況

株主名	持株数	持株比率
野 田 市	134株	67%
ちば東葛農業協同組合	66株	33%
合 計	200株	100%

決 算 報 告 書

(第 23 期)

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

野田業務サービス株式会社

野田市宮崎 210-5

貸借対照表

令和 7年 3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位: 円)

資 産 の 部 科 目	金 額	負 債 の 部 科 目	金 額
【流動資産】	127,393,156	【流動負債】	75,168,148
現 金	206,472	未 払 金	10,099,938
銀 行 預 金	126,535,047	預 り 金	3,468,138
未 収 入 金	651,637	仮 受 金	51,202,672
【固定資産】	359,840	未 払 消 費 税 等	10,233,400
【有形固定資産】	130,520	未 払 法 人 税 等	164,000
車 両 運 搬 具	2	【固定負債】	14,572,250
器 具 備 品	130,518	退 職 給 付 引 当 金	14,572,250
【無形固定資産】	229,320	負 債 の 部 合 計	89,740,398
電 話 加 入 権	229,320	純 資 産 の 部	
		【株主資本】	38,012,598
		資 本 金	10,000,000
		利 益 剰 余 金	28,012,598
		利 益 準 備 金	500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	27,512,598
		繰 越 利 益 剰 余 金	27,512,598
		純 資 産 の 部 合 計	38,012,598
資 産 の 部 合 計	127,752,996	負 債 及 び 純 資 産 合 計	127,752,996

損 益 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額
【売上高】	
給食業務売上	269,682,494
給食センター売上	78,490,399
配膳業務売上	28,802,921
保育所業務売上	13,679,245
指定管理料収入	53,023,152
施設利用料収入	1,171,639
講座・その他収入	159,323
売上高合計	445,009,173
売上総利益	445,009,173
【販売費及び一般管理費】	
販売費及び一般管理費合計	445,698,079
営業損失	688,906
【営業外収益】	
受取利息	128,645
雑収入	394,253
営業外収益合計	522,898
経常損失	166,008
税引前当期純損失	166,008
法人税、住民税及び事業税	164,000
当期純損失	330,008

販売費及び一般管理費

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目	金 額
役員報酬	720,000
給料手当	315,230,627
雑給	220,626
法定福利費	38,547,767
福利厚生費	3,606,767
退職共済掛金	8,113,000
広告宣伝費	1,214,349
車両維持費	418,235
旅費交通費	443,563
通信費	707,801
水道光熱費	2,000,488
消耗品費	30,729,646
事務用品費	2,596,156
修繕費	3,960,384
保険料	999,370
租税公課	247,798
賃借料	21,505,985
支払手数料	2,740,357
諸会費	103,000
企画展関連費	1,303,557
特別展関連費	3,668,869
外部委託費	5,968,713
支払報酬料	143,854
新聞図書費	463,661
減価償却費	43,506
販売費及び一般管理費合計	445,698,079

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高	10,000,000
	当期末残高	<u>10,000,000</u>
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	当期首残高	500,000
	当期末残高	<u>500,000</u>
そ の 他 利 益 剰 余 金		
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高	27,842,606
	当期変動額 当期純利益	<u>△330,008</u>
	当期末残高	<u>27,512,598</u>
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高	28,342,606
	当期変動額	<u>△330,008</u>
	当期末残高	<u>28,012,598</u>
株 主 資 本 合 計	当期首残高	38,342,606
	当期変動額	<u>△330,008</u>
	当期末残高	<u>38,012,598</u>
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高	38,342,606
	当期変動額	<u>△330,008</u>
	当期末残高	<u>38,012,598</u>

個別注記表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

野田業務サービス株式会社

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)
については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により
計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

ア 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産減価償却累計額 2,278,773円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

ア 発行済株式

普通株式(発行済株式) 200株

合計(発行済株式) 200株

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの当期純損失 1,650円

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額		
		合 計	第一事業部	第二事業部
資 産 の 部	【流動資産】			
	現 金	206,472	40,324	166,148
	銀 行 預 金	126,535,047	93,060,317	33,474,730
	未 収 入 金	651,637	184,360	467,277
	事 業 部 勘 定	0	23,743,092	△ 23,743,092
	流 動 資 産 合 計	127,393,156	117,028,093	10,365,063
	【固定資産】			
	車 両 運 搬 具	2	2	
	器 具 備 品	130,518		130,518
	電 話 加 入 権	229,320	229,320	
	固 定 資 産 合 計	359,840	229,322	130,518
資 産 の 部 合 計		127,752,996	117,257,415	10,495,581
負 債 の 部	【流動負債】			
	未 払 金	10,099,938	8,743,472	1,356,466
	預 り 金	3,468,138	3,114,827	353,311
	仮 受 金	51,202,672	51,202,672	
	未 払 消 費 税 等	10,233,400	9,364,500	868,900
	未 払 法 人 税 等	164,000	164,000	
	流 動 負 債 合 計	75,168,148	72,589,471	2,578,677
	【固定負債】			
	退 職 給 付 引 当 金	14,572,250	14,107,370	464,880
固 定 負 債 合 計	14,572,250	14,107,370	464,880	
負 債 の 部 合 計		89,740,398	86,696,841	3,043,557
純 資 産 の 部	資 本 金	10,000,000	10,000,000	
	利 益 準 備 金	500,000	500,000	
	繰 越 利 益 剰 余 金	27,512,598	20,060,574	7,452,024
純 資 産 の 部 合 計		38,012,598	30,560,574	7,452,024
負 債 及 び 純 資 産 合 計		127,752,996	117,257,415	10,495,581

損益計算書内訳表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額		
		合 計	第一事業部	第二事業部
売 上 高	給食業務売上	269,682,494	269,682,494	
	給食センター売上	78,490,399	78,490,399	
	配膳業務売上	28,802,921	28,802,921	
	保育所業務売上	13,679,245	13,679,245	
	指定管理料収入	53,023,152		53,023,152
	施設利用料収入	1,171,639		1,171,639
	講座・その他収入	159,323		159,323
	売上高合計	445,009,173	390,655,059	54,354,114
売上総利益		445,009,173	390,655,059	54,354,114
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	役員報酬	720,000	720,000	
	給料手当	315,230,627	284,237,123	30,993,504
	雑給	220,626		220,626
	法定福利費	38,547,767	34,929,769	3,617,998
	福利厚生費	3,606,767	3,346,826	259,941
	退職共済掛金	8,113,000	7,729,000	384,000
	広告宣伝費	1,214,349	823,636	390,713
	車両維持費	418,235	246,359	171,876
	旅費交通費	443,563		443,563
	通信費	707,801	314,523	393,278
	水道光熱費	2,000,488	99,396	1,901,092
	消耗品費	30,729,646	29,568,636	1,161,010
	事務用品費	2,596,156	1,228,947	1,367,209
	修繕費	3,960,384	3,879,330	81,054
	保険料	999,370	917,860	81,510
	租税公課	247,798	236,614	11,184
	貸借料	21,505,985	19,795,779	1,710,206
	支払手数料	2,740,357	2,701,261	39,096
	諸会費	103,000	66,000	37,000
	企画展関連費	1,303,557		1,303,557
	特別展関連費	3,668,869		3,668,869
	外部委託費	5,968,713		5,968,713
	支払報酬料	143,854		143,854
	新聞図書費	463,661		463,661
	減価償却費	43,506		43,506
	本部経費負担金	0	△ 350,000	350,000
販売費一般管理費合計		445,698,079	390,491,059	55,207,020
営業利益		△ 688,906	164,000	△ 852,906
営 収 業 外 益	受取利息	128,645	107,841	20,804
	雑収入	394,253	245,350	148,903
	営業外収益合計	522,898	353,191	169,707
経常利益		△ 166,008	517,191	△ 683,199
税引前当期純利益		△ 166,008	517,191	△ 683,199
法人税、住民税及び事業税		164,000	164,000	
当期純利益		△ 330,008	353,191	△ 683,199

剰余金処分

野田業務サービス株式会社


(単位 : 円)

当期未処分剰余金	
前期繰越利益剰余金	27,842,606円
当期純利益	▲330,008円
	27,512,598円
これを次のとおり処分いたします。	
当期利益処分	
利益準備金	0円
株主配当金	0円
役員賞与金	0円
次期繰越利益剰余金	27,512,598円

監査報告書

野田業務サービス株式会社の第23期(自令和6年4月1日～至令和7年3月31日)事業報告書、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びに附属明細書について監査した結果、会社法の規定に準拠し、適正に処理されていると認めました。

令和7年5月 9日

監査役 寺門洋行 

第24期事業計画

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

野田市学校給食調理業務は、令和7年度より新たに東部中学校を親校、東部小学校を子校とする親子調理方式が開始されるに伴い東部小学校を除く、小学校11校、中学校6校の単独校17校及び野田市学校給食センター1施設の受託と、東部小学校を加えた小学校9校、中学校5校、幼稚園2園を合わせた16施設の野田市学校給食配膳業務を受託してまいります。また、保育所給食調理については、業務拡大の一環として令和7年度より新たに乳児保育所を追加し、福田保育所と合わせて2か所の保育所給食調理業務を受託してまいります。

また、令和4年4月1日より令和9年3月31日までの5年間、引き続き野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者の指定を受け、今期は4年目となります。

今後も、より一層の経営努力を行い、安定経営を目指してまいります。

- 1 野田市学校給食調理業務及び野田市学校給食センター給食調理業務
調理及び衛生に関する教育、健康診断等を行い、調理員の調理技術及び安全衛生の向上を図り、安全でおいしい給食を提供してまいります。

① 野田市学校給食調理業務（単独校）

小学校11校及び中学校6校の単独校17校の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数 令和7年4月1日現在(1日当りの調理数)

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
単独校	17校	193学級	5,751人	573人	6,324人

・給食調理員数 令和7年4月1日現在

区分	調理社員	臨時調理員	合計
単独校	49人	59人	108人

② 野田市学校給食センター給食調理業務

野田市学校給食センター1施設（中学校2校、小学校4校、幼稚園1園）の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数

令和7年4月1日現在(1日当りの調理数)

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
給食センター	6校1園	104学級	3,240人	253人	3,493人

・給食調理員数

令和7年4月1日現在

区分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合計
給食センター	18人	5人	12人	35人

③調理技術及び安全衛生の教育

主任会議	調理作業の改善・事例発表、安全作業・衛生管理・異物混入の注意喚起 ハラスメント対策	年7回
副主任会議	安全作業・衛生管理・異物混入の注意喚起、ハラスメント対策	年2回
栄養士部会との連携	栄養士との連絡・調整・情報交換	随時
研修会	社内研修(全体研修及び職場研修)	年2回
	給食従事者研修会	年1回
	社外研修	年1回
	新人教育	年1回
	新規採用者教育	随時
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善(産業医同行)	月1回
調理員及び洗浄員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	年1回
ストレスチェック	ストレスチェックの実施(社員)	年1回
メンタルヘルス研修	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの講習の実施	年1回
適材適所への人員配置		
アンケートの実施	異動希望、調理員の配置及び施設の改善要望について	年1回
資格取得の奨励		
調理師免許の取得	調理員の資質の向上を図るため調理師免許取得の奨励	年1回
職場の衛生		

吸排気装置の清掃など	調理室内吸排気装置などの清掃の実施	年1回
害虫の駆除など	単独校調理室内の害虫駆除の実施	年2回
	野田給食センターの害虫駆除	年2回

2 野田市学校給食配膳業務

安全衛生に関する教育、健康診断等を行い、安全衛生の向上及び配膳員の健康維持を図り、学校給食を提供してまいります。

① 学校給食配膳業務

小学校9校、中学校5校及び幼稚園2園の給食配膳業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食配膳数

令和7年4月1日現在（1日当りの配膳数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
受託学校分	14校 2園	164学級	4,662人	385人	5,047人

・給食配膳員数

令和7年4月1日現在

区分	臨時配膳員
受託学校分	33人

② 安全衛生の教育

研修会	学校給食従事者研修会、社内研修会	年1回
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善	随時
配膳員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	年1回

3 学校給食調理業務及び配膳業務の合計

給食調理業務及び給食配膳業務の合計で、31校、1施設及び2園の受託をしてまいります。

・給食調理数、配膳数

令和7年4月1日現在（1日当りの配膳数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
調理業務	17校 1施設	297学級	8,991人	826人	9,817人

配膳業務	14校 2園	164学級	4,662人	385人	5,047人
合計	31校 1施設 2園	357学級	10,413人	990人	11,371人

※合計は、給食センター分の調理業務と配膳業務の重複分を除いた数

・給食調理員、洗浄員、配膳員数

令和7年4月1日現在

区分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	臨時配膳員	合計
調理業務	67人	64人	12人	—	143人
配膳業務	—	—	—	33人	33人
合計	67人	64人	12人	33人	176人

4 野田市立保育所給食調理業務

安全衛生に関する教育、健康診断等を行い、調理員の調理技術及び安全衛生の向上を図り、安全でおいしい給食を提供してまいります

① 野田市立福田保育所及び乳児保育所の給食調理業務を次のとおり受託してまいります。

・対象及び食数

令和7年4月1日現在(1日当りの調理数)

	午前おやつ	昼食		離乳食	午後おやつ
		3歳未満児	3歳以上児		
福田保育所	40	40	70	5	110
		110			
乳児保育所	60	3歳未満児	60	5	60

・給食調理員数

令和7年4月1日現在

区分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合計
福田保育所	2人	2人	—	4人
乳児保育所	2人	1人	—	3人
合計	4人	3人	—	7人

② 調理技術及び安全衛生の教育

保育所給食会議	保育所・子ども保育課との連絡調整を行い、児童の発達段階や健康状態に応じた幼児食、離乳食、アレルギー対応食・除去食等への配慮など安全	月1回
---------	---	-----

	衛生面及び栄養面等での質の確保を図る	
研修会	社内研修（全体研修及び職場研修）	年2回
	臨時調理員の研修	年1回
	給食従事者研修会	年1回
	保健所等主催研修会	随時
	新規採用者教育	随時
子ども保育課との連携	子ども保育課との連絡・調整・情報交換	随時
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善（産業医同行）	随時
調理員及び臨時調理員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	随時
ストレスチェック	ストレスチェックの実施（社員）	年1回
メンタルヘルス研修	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの講習の実施	年1回
適材適所への人員配置		
アンケートの実施	異動希望、調理員の配置及び施設の改善要望について	年1回
資格取得の奨励		
調理師免許の取得	調理員の資質の向上を図るため調理師免許取得の奨励	年1回
職場の衛生		
吸排気装置の清掃など	調理室内吸排気装置などの清掃の実施	随時
害虫の駆除など	調理室内の害虫駆除の実施	随時

5 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者として、それぞれの施設の設定目的を達成するための事業を効率的に実施してまいります。

主な業務は、次のとおりです。

① 郷土博物館及び市民会館の施設利用に関する業務

郷土博物館入館者に対する案内。市民会館の利用許可及び利用料金の収納等	通年実施
------------------------------------	------

② 郷土博物館及び市民会館の施設管理に関する業務

機械警備業務	専門分野については専門業者に外部委託
消防用設備等の保守点検業務	
廃棄物収集運搬処理業務	
市民会館庭園の樹木管理に関する業務	
その他、施設管理上必要な業務	

③ 郷土博物館に関する業務

博物館資料の収集、整理、保存、調査研究に関する業務。市民等による調査研究の支援に関する業務。資料の展示に関する業務、地域づくりネットワーク構築に関する業務、自立した市民を育成するための業務等

・職員配置

令和7年4月1日現在

部長	学芸員	臨時職員	合計
1人	4人	14人	19人

6 事務体制

事務体制は、次のとおり本社機能を有する本社管理部と第一事業部で給食調理業務、給食配膳業務及び保育所給食調理業務を受託し、第二事業部で野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理を行ってまいります。

本社管理部		第一事業部		第二事業部	
職名	人数	職名	人数	職名	人数
総括部長	1人	部長※1	1人	部長兼管理課長	1人
総務課長	1人	管理課長※1	1人	学芸課長	1人
総務課長補佐	1人	管理課長補佐※1	1人	臨時事務員	3人
		管理係長	1人		
		臨時事務員	2人		
合計	3人		6人		5人

※1 本社管理部と第一事業部の職員は兼務

7 障がい者雇用について

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対して、その雇用する労働者に占める身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の割合が一定率（法定雇用率）以上になるよう義務付けられており、当社の場合、2人以上の雇用義務が発生しています。

当社の雇用状況は、障害者就業・生活支援センターは一とふるから紹介を受けた3人の内1名を正社員、2名を臨時洗浄員として雇用しております。

臨時洗浄員のち1人は、知的障がい者判定機関により重度と判定されていることから半日雇用（0.5人）ですが1日雇用とカウントされ、合計2.5人となり法定雇用人数2名以上を確保できており、引き続きこの3人を雇用してまいります。

第24期 予 算 書

自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日

○ 全体

単位：円

本社管理部

予算額	前年度予算額	増減
3,037,000	3,060,000	△23,000

第一事業部

予算額	前年度予算額	増減
492,036,821	481,072,068	10,964,753

第二事業部

予算額	前年度予算額	増減
70,383,199	66,614,030	3,769,169

合計

予算額	前年度予算額	増減
562,420,020	547,686,098	14,733,922

○ 本社管理部

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
本部経費負担 金受け	3,037,000	3,060,000	△23,000	管 理 費	3,037,000	3,060,000	△23,000
合 計	3,037,000	3,060,000	△23,000	合 計	3,037,000	3,060,000	△23,000

○ 第一事業部 (合計)

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調 理業務 (単独校 ・ 学校給食 センター) 学校給食 配膳業務 保育所給食 調理業務 委託料	492,036,821	481,072,068	10,964,753	給料手当	345,154,631	328,955,317	16,199,314
				退職共済掛金	7,854,000	7,754,000	100,000
				福利厚生費	3,145,000	2,906,400	238,600
				需用費	35,760,000	32,731,000	3,029,000
				車両運搬具	300,000	300,000	0
				役務費	1,632,000	1,519,000	113,000
				委託料	5,500,000	5,450,000	50,000
				旅費交通費	88,000	80,500	7,500
				公課費	231,000	231,000	0
				雑費	575,000	525,000	50,000
				本部経費負担金	2,687,000	2,710,000	△23,000
				管理費	39,528,700	36,746,700	2,782,000
				貸借借料	4,850,871	17,429,328	△12,578,457
				消費税	44,730,619	43,733,823	996,796
合 計	492,036,821	481,072,068	10,964,753	合 計	492,036,821	481,072,068	10,964,753

【内訳】

1 野田市学校給食調理業務（単独校）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（単独校）	322,407,592	326,447,819	△4,040,227	給料手当	223,290,542	222,282,631	1,007,911
				退職共済掛金	5,630,000	5,969,000	△339,000
				福利厚生費	2,000,000	1,880,000	120,000
				需用費	26,100,000	24,562,000	1,538,000
				車両運搬具	300,000	300,000	0
				役務費	1,000,000	919,000	81,000
				委託料	3,450,000	3,450,000	0
				旅費交通費	50,000	50,000	0
				公課費	131,000	131,000	0
				雑費	132,000	132,000	0
				本部経費負担金	1,869,000	1,886,000	△17,000
				管理費	27,773,000	25,861,000	1,912,000
				貸借料	1,372,269	9,348,114	△7,975,845
				消費税	29,309,781	29,677,074	△367,293
合 計	322,407,592	326,447,819	△4,040,227	合 計	322,407,592	326,447,819	△4,040,227

2 野田市学校給食調理業務（野田市学校給食センター）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（野田市学校給食センター）	105,121,590	102,584,848	2,536,742	給料手当	73,798,089	72,064,686	1,733,403
				退職共済掛金	1,716,000	1,591,000	125,000
				福利厚生費	600,000	534,000	66,000
				需用費	6,380,000	5,921,000	459,000
				役務費	340,000	340,000	0
				委託料	1,500,000	1,500,000	0
				旅費交通費	18,000	18,000	0
				公課費	60,000	60,000	0
				雑費	20,000	20,000	0
				本部経費負担金	578,000	564,000	14,000
				管理費	7,101,000	6,497,000	604,000
				貸借料	3,453,993	4,149,267	△695,274
				消費税	9,556,508	9,325,895	230,613
				合 計	105,121,590	102,584,848	2,536,742

3 野田市学校給食配膳業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食配膳業務委託料	34,889,699	35,481,268	△591,569	給料手当	25,302,000	22,262,000	3,040,000
				福利厚生費	419,000	419,000	0
				需用費	1,380,000	1,238,000	142,000
				役務費	220,000	220,000	0
				公課費	20,000	20,000	0
				委託料	150,000	300,000	△150,000
				雑費	259,000	259,000	0
				本部経費負担金	240,000	260,000	△20,000
				管理費	3,706,000	3,440,000	266,000
				貸借料	21,909	3,837,699	△3,815,790
				消費税	3,171,790	3,225,569	△53,779
合 計	34,889,699	35,481,268	△591,569	合 計	34,889,699	35,481,268	△591,569

4 野田市保育所給食調理業務

単位：円

取 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
保育所給食 調理業務委 託料 福田 保育所 乳 児保育所	29,617,940	16,558,133	13,059,807	給料手当	22,764,000	12,346,000	10,418,000
				退職共済掛金	508,000	194,000	314,000
				福利厚生費	126,000	73,400	52,600
				需用費	1,900,000	1,010,000	890,000
				役務費	72,000	40,000	32,000
				公課費	20,000	20,000	0
				委託料	400,000	200,000	200,000
				雑費	164,000	114,000	50,000
				旅費交通費	20,000	12,500	7,500
				管理費	948,700	948,700	0
				賃貸借料	2,700	94,248	△91,548
				消費税	2,692,540	1,505,285	1,187,255
				合 計	29,617,940	16,558,133	13,059,807

※前年度予算額には、乳児保育所給食業務開始のための事前準備経費（333,190円：予備費充当）を含む。

○ 第二事業部(合計)

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	63,172,000	59,603,000	3,569,000	給料手当	33,700,000	31,186,000	2,514,000
				退職共済掛金	696,000	552,000	144,000
				福利厚生費	3,986,000	4,039,000	△53,000
				需用費	4,660,000	5,130,000	△470,000
				役務費	549,000	549,000	0
				委託料	6,157,000	5,029,000	1,128,000
				旅費交通費	100,000	100,000	0
野田市市民会館利用料金等	1,440,000	1,440,000	0	公課費	3,600,000	3,600,000	0
				貸借借料	2,307,000	2,307,000	0
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
				事業費	7,510,000	7,014,000	496,000
				管理費	1,560,000	1,750,000	△190,000
				本部経費負担金	350,000	350,000	0
事業収入	5,000	5,000	0	自主事業費	500,000	500,000	0
				予備費	200,000	200,000	0
							0
前期繰越利益	5,766,199	5,566,030	200,169	次期繰越利益	3,571,199	3,371,030	200,169
合 計	70,383,199	66,614,030	3,769,169	合 計	70,383,199	66,614,030	3,769,169

【内訳】

1. 野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	63,172,000	59,603,000	3,569,000	給料手当	33,700,000	31,186,000	2,514,000
				退職共済掛金	696,000	552,000	144,000
				福利厚生費	3,986,000	4,039,000	△53,000
				需用費	4,660,000	5,130,000	△470,000
				役務費	549,000	549,000	0
				委託料	6,157,000	5,029,000	1,128,000
				旅費交通費	100,000	100,000	0
野田市市民会館利用料金等	1,440,000	1,440,000	0	公課費	3,600,000	3,600,000	0
				貸借借料	2,307,000	2,307,000	0
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
				事業費	7,510,000	7,014,000	496,000
				管理費	60,000	250,000	△190,000
				本部経費負担金	350,000	350,000	0
合 計	64,612,000	61,043,000	3,569,000	合 計	64,612,000	61,043,000	3,569,000

2. 指定管理外事業

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
事業収入	5,000	5,000	0	管理費	1,500,000	1,500,000	0
				自主事業費	500,000	500,000	0
				予備費	200,000	200,000	0
小 計	5,000	5,000	0	小 計	2,200,000	2,200,000	0
前期繰越利益	5,766,199	5,566,030	200,169	次期繰越利益	3,571,199	3,371,030	200,169
合 計	5,771,199	5,571,030	200,169	合 計	5,771,199	5,571,030	200,169